

2023年、今年を「観光V字回復の年」に

外資OTAトップ座談会

パンデミックを乗り越え
世界で旅行需要が回復



日本の出入国における水際対策は2022年10月11日に緩和された。その後、インバウンド客数は徐々に回復している。グローバルOTAのインバウンド誘客に対する期待は、コロナ前に増して高まっている。世界四大OTAの日本市場トップに各社の世界戦略と日本戦略を聞いた。

「2022年ほどんな年だったか。簡単な自己紹介と合わせて話してほしい。トリップ・ドットコムは勝瀬さんから。」

ルファースト。私たちのアプリは非常にユニークで、ホテル予約やメテオ機能などさまざまなエレメントが入りっぱ。アプリ累計ダウンロード数は50億を越えている。中国で旅行予約の9割はモバイル向けにエンジニアリ

勝利 17年間の米国での「Iサウチエンジ、ベンチャー」キャピタル、ヘルスケア業界から飛躍昇進に転身して8年目になる。2年前からトリップ・ドットコム（日本の代表を務めている。22年はコロナ禍を受けた大きな落ち込みから徐々に立ち上がって、10月11日からの水際対策緩和と大きく数字を伸ばすことができた。22年、私たちは今まで取り組んできた3つのことにより力を集めた。二つ目はモバイ旅行アプリに選ばれた。二つ目は「オールインワン」戦略。当社の強みはもちろんホテルの予約だが、移動手段関連の予約収入が実に22年の上半期の総収入の最大源泉となっている。私たちのプラットフォームでは260社以上のフライト予約ができる。また傘下には世界最大の航空券比較サイト「スカイスキャナー」も擁している。全ての旅客がアプリのワンストップショッピングで統合的に

テレビCMで認知度向上

検索結果表示を再構築

モバイルファースト徹底 勝瀬氏

サステナブルトラベル推進

また、中国国内ではモバイル 実現できる体制を日本でも構
が非常に進んでいる。中国で 築中だ。

作られるスマートフォンは年間1億台で、国内向け出荷分のほとんどに私たちのシートリップ・アプリがプレロードされている。そのためシート

三つ目は「カスタマーサポート(CS)」の充実。CSには高いコストがかかるため、多くの会社で外注もしくは縮小の方向に進んでいるようだ

——エクスぺディアの山崎　うあるべきなのか」「無駄がないか」
あるとすればどこか」「改革
さんは。

山崎「エクスプレス・グループで日本とミクロネシアの統括ディレクターをしている。その中で、エクスプレィの以前は沖縄のホテルなど、ア・グループとしてどのような

で働いていて、エクスペディア・グループに入社して9年目になる。両親が航空会社勤務で働いていて、エクスペディアに貢献しているかは大きな課題だった。

年、東日本大震災でワイキキから観光業界に憧れていた。ハ「エクスプロア(Explorer)」という大規模対面イベントを開いた。そこでスマート

から外国人観光客が消えた場面に遭遇した。そこからのリカバーも見てきた。パンデミック「ショッピング」再構築したマーケットプレイス「オープンワールド技術プラットフォーム」

ツクからのリカバリー局面で「△」を発表した。もういろいろと考えさせられることが多かった。コロナ禍で22年5月に全世界で開始し「人へ会えない」「旅に出ない」。

「おい、おれに話せよ。」「たいていおれは、
カレシが、海軍の少佐だ。」

「ない」中で、人々は「本当
に会いたいのは誰か」「本当
に行きたい旅先はどこか」を
上位に表示されるのがオーシ

載順位に関係する形に変えた。5月に発表し、8月から開始した。宿泊施設が準備でき、P1公開により幅広く使って

る期間を3カ月間設けた。自
 施設のスコア(お客様評価)は
 いたできるようにした。例え
 ば、人気インフルエンサーが

山崎美穂氏

竹村章美氏

勝瀬博則氏

大尾嘉宏人氏

司会＝本社企画推進部長 江口英一

■出席者(順不同)■

エクスペディアホールディングス
ディレクター 日本・ミクロネシア地域 トラベルパートナーグループ
ブッキング・ドットコム ジャパン
北アジア地区統括 リージョナル・ディレクター

Trip.com グループ日本地区ゼネラルマネージャー
Trip.com インターナショナルトラベルジャパン代表取締役社長CEO

Agoda アソシエイト・ヴァイスプレジデント北アジア統括
Agoda インターナショナルジャパン代表取締役

・中東・フリカと南北アメリカの航空券予約は引き続き前年比で2桁の成長を示し、APACは21年の同期を400%以上上回る素晴らしい成長を遂げている。第4四半期まで伸び、これまでに19年のレベルを超えている。全体として、当社のグローバル・プラットフォームでのホテル予約は、第3四半期に19年となる。

の水準を45%以上回っており、中国以外の市場での国内のホテル予約は19年と比べて300%増加している。満足

大尾嘉 20年3月からアゴダの北アジア地区を統括して

のゆく実績を日本の国内外で残すことができた。今は、特に23年の中国人インバウンド再開に期待して、着々と準備を進めている。

ゴダの姿を知らずに入社したわけだが、非常に優れたアゴダのテクノロジを使って少人数で迅速な開発が可能で、特に

ちのホテルは、お得感では勝てないかもしれないけど、『人におもてなしが表示順位に反する』だ。日本、韓国、台湾のバー

映するなら頑張れる」といっ
た声もあり、喜んでいただけ
てるようだ。

トナーサービスの統括責任者
を拝命している。

22年の振り返りだが、非常

最後に「オーブン・ワールド」に忙し日々だった宿泊施という技術ブラットフォームに設さまに、少しでも弊社のサービスを使って、予約数を伸ばしていただきたいという思

理念は「私たちの技術プラットフォームを通じて世界の旅行を加速化し、さらに力強く

「ホテル、航空、レンタカーはこれを買現化したものだ。ホテル、航空、レンタカーは高かった。『そんなことを』」

ディア・グループの直営ブランドサイトだけではなく、A-PI公開により幅広く使ってまのお役に立ちますよ」とア

ただ、例え
人気が続
てきた。

A family of three is walking on a wooden pier over turquoise water. The father is lifting the child, and the mother is walking alongside them. The image is split by a dark blue curved shape on the left, which contains the Expedia Group logo and text in English and Japanese. The right side of the image shows the family enjoying their time outdoors.

expedia group™

Powering travel
for everyone, everywhere
– together

旅の力で世界と人々をつなげる

